

商品企画の実践演習	履修年次	3	
	単位	2	
田中 彰夫、豊田 貞光	配当期	後	
	授業方法	演習/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本授業では、第1回目に企業の商品企画担当者などをお招きし、その企業の経営方針ならびに商品開発コンセプトなどをご提供いただく。履修者はこれを受けて、前期に学んだ商品企画のプロセスに沿って、チームごとに商品企画案を作成する。中間発表では、教員や履修者からのアドバイスを得たのち、グループの案をさらにブラッシュアップする。第12週目と13週目には企業の方を再度お招きし、履修者は企業の方に対して最終成果物のプレゼンテーションを実施する。そして第14週目に、企業の方からの講評を予定している。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・業界や企業に関する情報収集方法を身につけることができる。 ・商品企画に関する理論の応用力を身につけることができる。 ・グループワークを通じて、他人の意見を聴き自分の意見を述べることができる。 			
成績評価の方法			
授業出席・参画度、授業外学習、グループのプランの完成度から総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	企業からの情報提供(経営方針、商品開発コンセプトなど)	8	グループ作業1(発表資料の作成)
2	グループ作業①(市場の確認)	9	グループ作業⑥(発表資料の完成)
3	グループ作業②(アイデア創出)	10	担当教員からのフィードバックとリバイス
4	グループ作業③(コンセプトシートの完成)	11	グループ作業⑦(発表資料の修正と発表練習)
5	中間発表(コンセプトシートの発表)	12	グループ別成果発表①と発表の振り返り
6	担当教員からのフィードバック	13	グループ別成果発表②と発表の振り返り
7	グループ作業1(コンセプトシートの完成)	14	企業の商品企画担当者からのフィードバック